

2015年度「研究部会活動記録」

部会主任名	田中幹人	現代政治経済研究所
研究課題： 科学技術に関係する社会議題の構築支援		
月/日	活 動 記 録	
4/17	田中幹人「科学報道：その現在と課題」, 北海道新聞社 大ホール, 2015. 4. 17	
5/12	田中幹人「サイエンス・アラート～その社会的意義」 東京工業大学 E203 教室, 2015. 5. 12	
6/9	Mikihito Tanaka, “Introduction: Taming Numbers in Risk & Crisis Reporting”, World Conference of Science Journalists, Seoul, Korea. 2015.6.9	
7/7	田中幹人「安全・安心に関する科学ジャーナリズムの重要性」フードチェーン・ブランドセミナー『グローバル時代における日本の畜産を考える』 東京コンファレンスセンター 5F大ホールB, 2015. 7. 7	
8/4	田中幹人「多様なリスクの捉え方～災害弱者と情報弱者」 東京工業大学, 2015.8.4	
10/26	Mikihito Tanaka, ” The Measurement of Science and Innovation Culture in a Global Context” , OECD Workshop, GRIPS, 2015. 10. 26	
11/25	田中幹人「食の安全、安心と科学ジャーナリズムについて」 畜水産品残留安全協議会研修会, KKR ホテル東京, 2015. 11. 25.	
12/1	濱口翔太郎, 綾部広則, 田中幹人『STAP 細胞問題に関する新聞報道のフレーム分析』1P1351, BMB 2015@神戸, 2015. 12. 1	
12/1	加納 圭（滋賀大学） / 田中 幹人（早稲田大学）『JST による科学コミュニケーション研修プログラム（基礎、メディア、対話力）』1W21, BMB 2015@神戸, 2015. 12. 1（オーガナイズ、講演）	
来年度の活動計画	JST-科学コミュニケーションセンターの支援のもと、「メディア・トレーニング・プログラム」の開発や「サイエンス・アドバイザー・ボード」の形成など、多様な活動を行う予定である。	
終了の場合	研究成果刊行の時期： 年 月（予定） 研究成果の公開方法：	